

創造的な復興へ



県政紹介 シリーズ ③



を支える食品製造業の復興

宮城県は、豊かな自然に恵まれ、四季折々に多彩な食材を楽しめる「食材王国」です。しかし、東日本大震災により、「食材王国みやぎ」を支える重要な産業の一つである食品製造業は水産加工業を中心に、甚大な被害を受けました。食品製造業の復興は、農林水産業全体の復興につながることから、県では、被災した事業者や関係機関などと連携しながら、復興に向けた取り組みを進めています。

県内で生産されている水産加工品および生産技術を持っていく産地情報や、地元で買える水産加工品を紹介するマップの作成のほか、首都圏や関西圏における販路開拓支援などの取り組みを行っています。



展示会への出展

2 水産都市活力強化対策支援

事業者が抱える「商品開発」、「人材育成」、「販売・商談」などの課題に対し、総合的な支援を行っています。

1 食産業「再生期」スタートダッシュプロジェクトによる販路開拓支援

販路の回復や開拓に当たっては、現在流通している商品よりも高い品質の商品や価値のある商品が求められることから、競争力のある商品づくりが必要となります。

販路回復・開拓に向けて

震災前の平成22年、宮城県の食品製造業の出荷額は約5732億円でしたが、平成23年は、東日本大震災の発生により多くの企業が被災したことなどから、約4059億円まで減少しました。



製造を再開した水産加工場

… 水産業の再興に全力をかけます …

事業再開の挑戦 働き掛ける

石巻魚市場買受人協同組合理事長 布施 三郎さん



石巻魚市場に水揚げされる魚介類を買い付ける仲買業者は津波で甚大な痛手を受けた。60代を超えた世代の大半は事業再建を諦め、引退する方向に傾きかけていた。

サカナップみやぎ

http://sakanapm.com/

バイヤーや消費者などに情報発信する水産加工データベースです。8月末現在、県内の191社が登録済み。



水産加工品直売所マップ

宮城の水産物は豊富!けれども、それがどこで買える?どこで食べられる?そんな疑問から生まれた、直売所マップです。



「日本一おいしい」塩辛誕生

八葉水産常務取締役 清水 勝之さん



気仙沼市の水産加工業「八葉水産」は東日本大震災で七つあった工場、冷蔵施設を全て失った。絶望的な被害だったが、「1年で再開する」との強い意志の下、経営者と社員が一丸で奮闘し、冷蔵施設と2工場を稼働させる段階まで復旧させた。

企画/県広報課 ◎お問い合わせ/県食産業振興課 022(211)2812 県水産業振興課 022(211)2931

県からのお知らせ

東日本大震災災害義援金の支給について

全国の皆さまから、県や日本赤十字などに寄せられた東日本大震災災害義援金は、段階的に配分され、各市町村を通じて、被災された方々に支給されています。

福島原発事故による損害賠償請求研修会および個別相談会

●内容/弁護士や原子力損害賠償紛争解決センター職員による損害賠償請求手続きや和解の仲介の申し立てなどについての研修会および弁護士による個別相談

あなたの声掛けが 自死防止につながります

9月10日～16日は自殺予防週間です。自死(自ら命を絶つこと)を考えると悩んでいる方は、不眠や原因不明の体調不良を訴えるなど何らかのサインを発していることが多いことから、周囲の人がそれに気づき、悩みに耳を傾けることが重要です。

みやぎの農業試験研究機関を 一般公開します

【農園体験ツアー】 ●内容/県農業・園芸総合研究所が実施した試験研究成果の紹介や、野菜の食べ比べ、花束作りなど、野菜、花、果物に関する体験

海岸保全基本計画の 変更案に関する説明会および 意見募集の延期について

県では、東日本大震災を踏まえた「海岸保全基本計画」の変更を検討しています。その変更案に関する説明会と意見募集の実施について、仙台市を除く沿岸市町の広報紙(9月号)でお知らせしていましたが、事情により延期することになりました。

県議会9月定例会開催

9月17日(水)午後1時から、9月定例会の本会議が開会される予定です。本会議や委員会等は傍聴できるほか、インターネットでも本会議の様子をご覧いただけます。

爆発物による犯罪の未然防止にご協力ください

近年、市販の化学物質から爆発物を製造する事件が多発しています。「近所から薬品や火薬のにおいがする」「庭の植木などが自然に枯れている」「大量の肥料が盗難に遭っている」「不燃物として農薬・薬品の空き瓶が大量に捨てられている」など、不審なできごとがあったら、最寄りの警察署にご連絡ください。

大崎高等技術専門学校 オープンキャンパス

●内容/各訓練科の内容説明、校内見学、体験実習 ●訓練科/電気科、建築科 ●対象/来春高校卒業予定の方やその保護者、入学を希望する若年者など

事業者向け二重債務などの相談窓口

震災により大きな被害を受けた事業者を対象に、支援施策の紹介や事業計画の策定支援、二重債務問題への対応などを行っています。中小企業者や農業者、農林水産・医療福祉事業者など幅広く相談を受け付けています。

廃棄物の不法投棄は重大な犯罪です

(9月は廃棄物不法投棄防止強化月間) ~美しいふるさと・宮城をこれからも美しいままに~

県では、9月を廃棄物不法投棄防止強化月間として、不法投棄の未然防止に向けたさまざまな対策を強化しています。

不法投棄の撲滅に向けて

東日本大震災からの復興が着実に進む一方で、今後も震災により発生した大量の災害廃棄物の不法投棄が心配されます。廃棄物の不法投棄や不適当な処理は、自然環境や景観を損なうだけでなく、悪臭、地下水汚染などにより私たちの健康や生活環境にさまざまな影響を及ぼします。

県では、9月を廃棄物不法投棄防止強化月間として、不法投棄の未然防止に向けたさまざまな対策を強化しています。

県では、9月を廃棄物不法投棄防止強化月間として、不法投棄の未然防止に向けたさまざまな対策を強化しています。

県では、9月を廃棄物不法投棄防止強化月間として、不法投棄の未然防止に向けたさまざまな対策を強化しています。

県では、9月を廃棄物不法投棄防止強化月間として、不法投棄の未然防止に向けたさまざまな対策を強化しています。

県では、9月を廃棄物不法投棄防止強化月間として、不法投棄の未然防止に向けたさまざまな対策を強化しています。

県では、9月を廃棄物不法投棄防止強化月間として、不法投棄の未然防止に向けたさまざまな対策を強化しています。

県では、9月を廃棄物不法投棄防止強化月間として、不法投棄の未然防止に向けたさまざまな対策を強化しています。

県では、9月を廃棄物不法投棄防止強化月間として、不法投棄の未然防止に向けたさまざまな対策を強化しています。

県では、9月を廃棄物不法投棄防止強化月間として、不法投棄の未然防止に向けたさまざまな対策を強化しています。